

国立がんセンターは、がん対策情報センターを設置し、がん対策に関連する様々な情報の効果的・効率的な収集、分析、発信などを行います。

国立がんセンター

中央病院

がんについての診断、治療、臨床研究のための高度で専門的な機能と設備を持っています。



東病院 臨床開発センター

中央病院と機能分担をはかり、密接に連携し、がん患者さんの診療と研究にあたっています。



がん対策情報センター

- ① がん医療情報提供機能
- ② がんサーベイランス機能
- ③ 多施設共同臨床研究支援機能
- ④ がん診療支援機能
- ⑤ がん研究企画支援機能
- ⑥ 情報システム管理機能



がん予防・検診研究センター

現下で最高の検診の実施、新しい検診手法の開発、予防因子究明のための疫学研究などの様々な検診と予防に関わる研究を行っています。



研究所

がんの克服を目指して、病院と密接に協力しながら、基礎から臨床に至る広範囲かつ高度な研究を推進しています。

運営局

病院、研究所など国立がんセンターの各部門の活動を事務的に支え、併せて国のがん対策の一環も担当しています。